

韓国セーリング連盟

コリア・カップ国際ヨットレース実行委員会 宛

2016コリア・カップ国際ヨットレースへの招待を受け取った。

日本、韓国のセーラーの友好関係から見て、またこのレースの招待が来たことは、誠に残念である。

このレース企画で、2回回航することになっている竹島は、日本・韓国で領有権について異なる見解を持っている。

そのような島を回航マークとして使うことは、スポーツの政治利用になると懸念する。

このレースについて、日本政府は過去から韓国に、日本政府の立場の申し入れをしていると聞いている。

したがって、日本セーリング連盟のメンバーは参加しない。

私達は、日本セーリング連盟からは誰も参加出来ないようなレースを開催しようとしていることを残念に思う。

近い将来、韓国セーリング連盟が、日本のセーラー誰もが参加できる魅力的なレースを企画されることを望む。

日本セーリング連盟 常務理事 坂谷定生